

第 2 章 社会教育系施設

1. 対象施設

社会教育系施設では、「原村図書館」、「原村歴史民俗資料館（八ヶ岳美術館）」、「原村埋蔵文化財収蔵庫」、「原村郷土館」を対象施設とします。運営形態は、原村歴史民俗資料館（八ヶ岳美術館）は指定管理でありその他の施設は直営となっています。

表 対象施設

中分類	施設名称	所在地	運営形態	備考
図書館	原村図書館	12079-1	直営	
博物館等	原村歴史民俗資料館 （八ヶ岳美術館）	17217-1611	指定管理	
	原村埋蔵文化財収蔵庫	9296-1	直営	
	原村郷土館	17217-1566	直営	郷土館、民俗資料展示室、 まてのくらの3棟



図 対象施設位置図

2. 施設別の現況

(1) 施設の概況

1) 建物概要

原村郷土館は、建築後 100 年ほど経過しており、1975 年度に移築、2006 年度に改修されており、耐震診断及び耐震補強が未実施となっておりますが、その他の施設は、耐震性を有しています。

原村歴史民俗資料館（ハケ岳美術館）は建築家村野藤吾が設計した建物であり、2011 年度の日本建築協会 25 年賞を受賞しています。なお、施設の指定管理者は一般財団法人原村振興公社となっております。

表 建物概要

建物名	建築年度	経過年数(年)	延床面積(m ²)	構造※	耐震診断	耐震補強	改善履歴
原村図書館	1996	23	925	RC	不要	不要	・ 2017 年度 外壁タイル貼替、屋根修繕
原村歴史民俗資料館 (ハケ岳美術館)	1979	40	1,155	RC	不要	不要	・ 2000 年度 屋根改修 ・ 2009 年度 ボイラー室アスベスト除去 ・ 2014 年度 防水工事等(クラック、窓枠、LED化)
原村埋蔵文化財収蔵庫	1981	38	351	RC	不要	不要	
原村郷土館	1975	44	157	W	未実施	未実施	・ 2006 年度に改修 ・ までのくらは 2017 年度に改修

※RC:鉄筋コンクリート造 W:木造

2) 施設利用状況

原村図書館は年間約9万人～10万人の利用があり、アンケート調査でも満足度の高い施設となっています。

原村歴史民俗資料館（ハケ岳美術館）は年間約7,000人の利用があります。

原村埋蔵文化財収蔵庫は、学校の授業や見学希望者の利用があります。

原村郷土館は、機織りの体験ができる、機織り伝承のための施設で、年間1,000人～2,000人程度の利用があります。（開館期間は7月～9月）

表 年度別施設利用状況

(単位：人)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
原村図書館	98,561	96,532	95,537	89,007
原村歴史民俗資料館（ハケ岳美術館）	7,557	6,386	6,032	6,317
原村埋蔵文化財収蔵庫	50	164	185	200
原村郷土館	1,162	1,337	1,245	1,658

3) コストの状況

直近3か年（2016年度～2018年度）平均のコスト・収入状況は以下に示すとおりです。原村図書館は2017年度に改修を実施しているため、維持補修費が大きくなっています。

原村歴史民俗資料館（ハケ岳美術館）は、人件費、特別企画展で村からの補助を受けています。

表 直近3か年（2016年度～2018年度）平均のコスト・収入状況

(単位：千円)

	支出内訳				収入
	施設運営費	維持補修費	その他	合計	
原村図書館	22,366	13,561	2,063	37,990	665
原村歴史民俗資料館 （ハケ岳美術館）	12,717	3,508	0	16,226	0
原村埋蔵文化財収蔵庫	188	75	131	395	0
原村郷土館	538	2,230	449	3,218	136

(2) 劣化状況

調査対象となる各施設の劣化調査結果は以下に示すとおりです。

表 劣化調査結果

施設・棟名称	部 位										評価区分	評価点
	屋根	外壁	開口部	内部	電気	給水	排水	空調	防災等	外構		
原村図書館	b	b	a	b	a	a	a	c	d	b	B	38
原村歴史民俗資料館 (八ヶ岳美術館)	d	c	d	d	a	c	b	d	a	d	C	60
原村埋蔵文化財収蔵庫	a	c	a	c	-	-	-	-	-	c	B	44
原村郷土館	c	c	c	b	a	a	a	a	a	a	A	34
民俗資料展示室	c	c	c	b	a	a	a	a	a	a	B	40
まてのくら	c	a	a	a	-	-	-	-	-	a	A	28

〈主な劣化状況〉(詳細は施設カルテ参照)

【原村図書館】

- ・内部においては、ロビーの壁面に剥がれが見られる。
- ・空調設備では、2階会議室のエアコンの劣化が進行している。また、排煙装置の一部で動作が困難。
- ・防災設備等では、ダムウェーター(書籍用エレベータ)に不具合あり。
- ・外構においては、駐車場の舗装の劣化が進行している。

【原村歴史民俗資料館(八ヶ岳美術館)】

- ・屋根は雨漏りあり。
- ・外壁では、塗膜の剥がれ、壁面及び庇にクラックが見られる。
- ・給水設備では、外部トイレが凍結により漏水あり。
- ・空調設備では、床暖房のボイラーが不調で調整が困難である。

【原村埋蔵文化財収蔵庫】

- ・外壁では壁面塗膜剥がれによる鉄筋の露出箇所や、壁面や庇にクラックが見られる。
- ・開口部では、扉が錆びており開閉が困難。
- ・外構では、洗い場のコンクリートに剥がれあり。

【原村郷土館】

- ・郷土館の屋根の一部が剥落。また、野地板が劣化している。
- ・屋外トイレの屋根の塗装がくすんでいる、野地板が劣化している。
- ・民俗資料展示室は、屋根の塗装剥離・錆、外壁の塗装剥離、窓の格子の錆が見られる。

3. 維持保全計画

(1) 維持保全の基本方針

【原村図書館】

建設後23年を経過しており、3年前に外壁と屋根を改修しています。今後においても計画的な改修を実施しながら、耐用年数(80年)を迎える2076年度を目途に施設の維持を図ります。

【原村歴史民俗資料館(ハヶ岳美術館)】

建設後40年を経過しており、老朽化が進行しています。また、独特の意匠をもつ施設であることもあり、施設・設備の老朽化への対応が困難な状況を抱えています。現在は、住民や愛好家の協力も受けながら応急的な補修で対応していますが、そのためのコストも継続的に支出されています。

そのため、計画期間内については、屋根防水を中心に施設維持のための改修を実施しますが、建設後50年目以降は施設のあり方(建替や他施設との複合化など)について検討するものとし、

【原村埋蔵文化財収蔵庫】

建設後38年を経過しており、外壁や床のコンクリート等で劣化が見られます。阿久遺跡の最寄りに立地し、学校の授業や見学希望者が来訪する施設となっていますが、発掘物の収蔵場所としては唯一の施設となっています。そのため、耐用年数(60年)を迎える2041年度を目途に、今後とも施設の維持を図るものとし、必要な改修を実施していきます。

【原村郷土館】

郷土館は、建築後100年程度経過した農家を移築したものであり、併設する民俗資料展示室、まてのくらの併せて郷土の農村文化を学ぶうえで貴重な施設です。そのため、これらについては建物自体に価値があることから、適切な施設・設備の改修を実施しながら施設の維持及び活用促進を図ります。

(2) 計画期間内の事業計画

1) 改修の方針

【原村図書館】

ロビーの水銀灯や蛍光灯など、生産中止となっている照明機器があることから、LED化を進めます。

空調設備については、2階のエアコンの老朽化が著しいことから、更新を行います。また、1階のガスエアコンの室外機についても老朽化への対応を進めます。

ダムウェーター（書籍用エレベータ）については、老朽化に伴う更新を行います。

【原村歴史民俗資料館（ハヶ岳美術館）】

屋根及び外壁の防水改修を実施します。また、宅内配管の不具合箇所等についても改修を行います。

【原村埋蔵文化財収蔵庫】

屋根及び外壁の改修を実施します。

【原村郷土館】

野外トイレ施設のバリアフリー対応改修を実施します。また、屋根や外壁の改修を実施します。

2) 事業計画

計画期間内において実施する事業は以下に示すとおりです。

表 事業計画

施設名	実施予定年度	事業内容	概算事業費 (千円)
原村図書館	2023 ～2025	空調機器更新※	117,000
		ダムウェーター更新※	
		照明機器更新※	
原村歴史民俗資料館 (ハヶ岳美術館)	2023	屋根防水改修等	26,577
原村埋蔵文化財収蔵庫	2026 ～2027	屋根・外壁等改修※	35,000
原村郷土館	2020	まてのくら屋根葺き替え	4,352
	2021	野外トイレバリアフリー対応改修	6,411
	2025 ～2026	郷土館屋根・外壁改修※	13,000

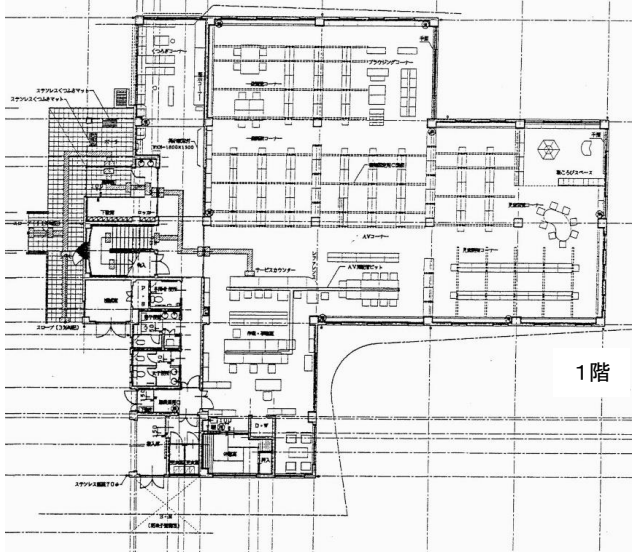
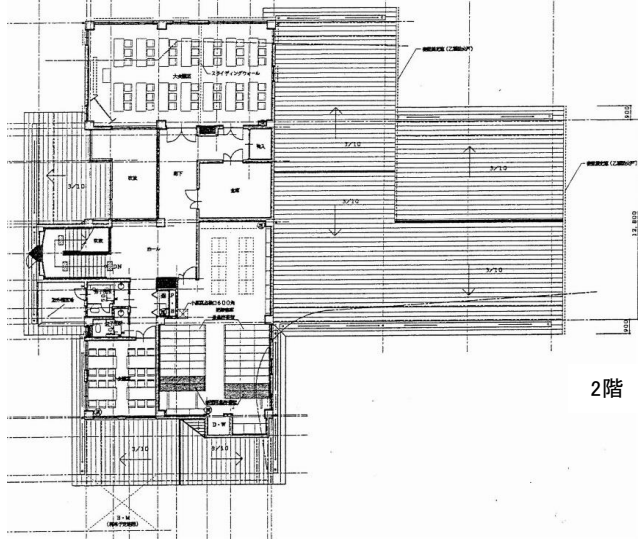
※原村図書館の改修工事費は、公共施設等更新費用試算ソフト単価（地域総合整備財団）を基に計画改修単価（126千円/㎡）を設定し算出

※原村埋蔵文化財収蔵庫は、公共施設等更新費用試算ソフト単価（地域総合整備財団）を基に計画改修単価（101千円/㎡）を設定し算出

※原村郷土館の改修工事費は、公共施設等更新費用試算ソフト単価（地域総合整備財団）を基に計画改修単価（85千円/㎡）を設定し算出

4. 施設カルテ

第2章 社会教育系施設

施設名	原村図書館			所管部署	生涯学習課	所在地	諏訪郡原村12079-1				
建物名	同上	竣工年度	1996	経過年数	23	延床面積	925 m ²	構造階数	RC2	耐震性	新耐震
主な建物・付属施設	図書館										
屋根形状	勾配	屋根仕様	フッ素銅板葺き			外壁仕様	鉄筋コンクリート造タイル張				
給水方式	直接給水方式	給湯方式	給湯器(LPガス)			排水方式	下水道				
設 備											
エレベーター	なし	ダムウェーター	○			受変電設備	○		自火報	○	
主な修繕履歴											
躯体				屋根	2017年度 屋根修繕				外壁	2017年度 タイル貼替	
利用状況など											
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度	
利用者数(人)	98,561			96,532			95,537			89,007	
維持管理の課題等											
<ul style="list-style-type: none"> ・ガスエアコン室外機の老朽化が進み、業者からは定期的な保守を勧められている。 ・ダムウェーターの取替必要。 											
今後の管理方針											
<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化、エアコン、書籍用エレベーターなどの修理・更新を行っていく。 											
配置図											
 <p>1階</p>						 <p>2階</p>					



	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	・屋根材くすんでいる	b
	目地		
	パラペット ドレーン		
外壁	壁面	・基礎クラックあり	b
	柱・庇・外階段		
	手摺 目地		
開口部	基礎部分	・概ね良好	a
	サッシ 戸		
内部	天井	・ロビーの壁面にはがれあり	b
	壁面		
	床 開口部		
電気設備	受変電設備	・概ね良好 ・一部の照明について、LED化がされていない	a
	分電盤・制御盤		
	非常用照明		
	照明器具		
給水設備	受水槽	・概ね良好	a
	高架水槽		
	配管		
	給水栓		
排水設備	配管	・概ね良好 ・トイレに水漏れがあったが修理済み	a
	浄化槽		
	外部ドレーン・樹		
	衛生設備		
空調設備	エアコン	・2階会議室のエアコンの劣化が進んでいる	c
	排煙設備		
	換気扇		
防災設備等	昇降機	・室外機、ダムウォーターの劣化が進んでいる	d
	自火報		
	自家発電設備		
外構	地盤	・駐車場アスファルトにクラックあり	b
	エントランス		
現況劣化度			38
現況劣化区分			B

第2章 社会教育系施設

施設名	原村歴史民俗資料館（ハケ岳美術館）			所管部署	商工観光課	所在地	諏訪郡原村17217-1613				
建物名	同上	竣工年度	1979	経過年数	40	延床面積	1,155 m ²	構造階数	RC1	耐震性	旧耐震
主な建物・付属施設	ハケ岳美術館、東屋										
屋根形状	連続半円ドーム形	屋根仕様	プレストレスト・コンクリート			外壁仕様	鉄筋コンクリートセメントレンガ				
給水方式	直結給水	給湯方式	温水ボイラー（床暖房）			排水方式	下水				
設 備											
エレベーター	なし	ダムウェーター	なし	受変電設備	○	自火報	○				
主な修繕履歴											
躯体	2009年度 ボイラー室アスベスト除去 2014年度 防水工事等(クラック、窓枠、LED化)			屋根	2000年度 屋根改修					外壁	
利用状況など											
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度	
利用者数(人)	74,707			69,500			67,776			66,150	
維持管理の課題等											
<ul style="list-style-type: none"> ・建物が複雑な構造であり、屋根や内装の修繕費が高くなる傾向がある。 ・屋根全体の防水工事、現在ある蛍光灯が生産中止になっており、切り替えが必要。床暖房排水管が液漏れしており、今後直していく必要がある。 ・管理委託費を含めた収支においても、100万円前後の赤字となっている。 											
今後の管理方針											
<ul style="list-style-type: none"> ・少なくとも50年は維持するものとし、50年目以降は施設のあり方(建替など)について検討する。今後10年間維持するため、必要な修繕を実施する。 ・今後の施設管理・運営について、期間の短縮、管理方法、廃止等を含めた検討が必要となる。 ・文化施設の側面と観光施設の側面を踏まえ、総合的な判断が必要となる。 											
配置図											



	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	<ul style="list-style-type: none"> ・館内9カ所から漏水が発生 ・屋根所々に汚れ ・屋根防水塗料の剥がれ発生 	d
	目地 パラペット ドレーン		
外壁	壁面	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根から落下した氷柱が外壁に当たり、塗膜の剥がれが発生 ・壁面にクラック多数あり ・庇のコンクリート部分にクラックあり 	c
	柱・庇・外階段 手摺 目地		
開口部	基礎部分	<ul style="list-style-type: none"> ・窓枠2015年度修繕済だが蟻が入ってくる 	d
	サッシ 戸		
内部	天井	<ul style="list-style-type: none"> ・壁面にクラックあり ・ボイラー室の基礎や天井にクラックあり 	d
	壁面 床 開口部		
電気設備	受変電設備	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好 	a
	分電盤・制御盤 非常用照明 照明器具		
給水設備	受水槽	<ul style="list-style-type: none"> ・外部トイレの水回りが冬季凍結破裂によって漏水 	c
	高架水槽 配管 給水柱		
排水設備	配管	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち葉によってドレーンが詰まっている 	c
	浄化槽 外部ドレーン・桝 衛生設備		
空調設備	エアコン	<ul style="list-style-type: none"> ・床暖房のボイラーが不調、床面から蒸気が噴出した 	c
	排煙設備 換気扇		
防災設備等	昇降機	<ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好 	a
	自火報 自家発電設備		
外構	地盤	<ul style="list-style-type: none"> ・松の木とシラカバの木が建物に倒れ掛かってきている 	d
	エントランス		
現況劣化度			60
現況劣化区分			C

第2章 社会教育系施設

施設名	原村埋蔵文化財収蔵庫			所管部署	生涯学習課	所在地	諏訪郡原村9296-1				
建物名	同上	竣工年度	1981	経過年数	38	延床面積	351 m ²	構造階数	RC1	耐震性	旧耐震
主な建物・付属施設	埋蔵文化財収蔵庫										
屋根形状	勾配	屋根仕様	亜鉛鉄板葺 日本瓦			外壁仕様	鉄筋コンクリート モルタル				
給水方式	直結給水	給湯方式	なし			排水方式	なし				
設 備											
エレベーター	なし	ダムウエーター	なし	受変電設備	なし	自火報	○				
主な修繕履歴											
躯体				屋根				外壁			
利用状況など											
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度	
利用者数(人)	50			164			185			200	
維持管理の課題等											
<p>・現段階では、早急に改修する必要はないが、竣工後38年が経過し、屋根・外壁等の改修が見込まれる。収蔵物の増加により、収蔵スペースの確保が課題となる。</p>											
今後の管理方針											
<p>・埋蔵文化財の収蔵施設として、必要な施設であるため、定期的な修繕を行い、長期的な利用を行う。収蔵スペースについては、再整理を進め、スペースの確保を行うが、増築及び追加施設の建設等の検討が必要となる。</p>											
配置図											



	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	・概ね良好	a
	目地		
	パラペット		
	ドレーン		
外壁	壁面	・壁面塗膜剥がれにより鉄筋が露出している箇所あり ・壁面や底にクラックあり ・建物基礎部のコンクリート剥がれあり	c
	柱・庇・外階段		
	手摺		
	目地		
開口部	基礎部分	・概ね良好	a
	サッシ		
	戸		
内部	天井	・扉が錆びて、建付けが悪い	c
	壁面		
	床		
	開口部		
電気設備	受変電設備	-	-
	分電盤・制御盤		
	非常用照明		
	照明器具		
給水設備	受水槽	-	-
	高架水槽		
	配管		
	給水栓		
排水設備	配管	-	-
	浄化槽		
	外部ドレーン・桝		
	衛生設備		
空調設備	エアコン	-	-
	排煙設備		
	換気扇		
防災設備等	昇降機	-	-
	自火報		
	自家発電設備		
外構	地盤	・水洗い場のコンクリート剥がれあり	c
	エントランス		
現況劣化度			44
現況劣化区分			B

第2章 社会教育系施設

施設名	原村郷土館			所管部署	生涯学習課	所在地	諏訪郡原村17217-1566				
建物名	同上	竣工年度	1975	経過年数	44	延床面積	157 m ²	構造階数	W1	耐震性	旧耐震
主な建物・付属施設	郷土館、屋外トイレ、藁打小屋										
屋根形状	勾配	屋根仕様	板葺 トタン			外壁仕様	木造 漆喰				
給水方式	直結給水	給湯方式	なし			排水方式	なし				
設 備											
エレベーター	なし	ダムウォーター	なし	受変電設備	なし	自火報	なし				
主な修繕履歴											
躯体	2006年度に改修			屋根				外壁			
利用状況など											
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度	
利用者数(人)	1,162			1,337			1,245			1,658	
維持管理の課題等											
<ul style="list-style-type: none"> ・民間の建物を1975年度に移築し、2006年度に改修した施設である。移築前の建物が建てられたのは大正から明治の終わり頃である。 ・郷土館開館時の管理には、機織り指導も含まれている。このため、指導できる人材の確保が必要となる。機織り機の糸掛けをお願いしている方が高齢であるため、今後の委託先を確保する必要がある。 											
今後の管理方針											
<ul style="list-style-type: none"> ・建替を行うような施設ではないため、修繕して残していく。 ・屋根・外壁の修繕、野外トイレの改修が必要となる。 ・機織りの体験ができ、機織りを伝承するための施設であり、今後も維持していきたい。 											
配置図											

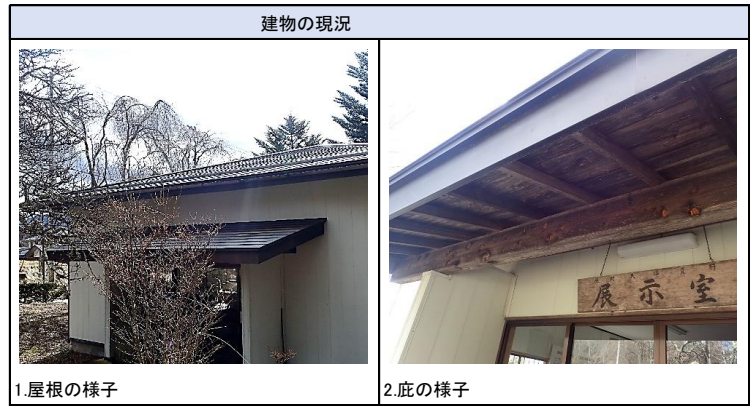


	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	<ul style="list-style-type: none"> 郷土館の野地板が劣化している 屋外トイレの屋根の塗装がくすんでいる、野地板が劣化している 	c
	目地 パラペット ドレーン		
外壁	壁面	<ul style="list-style-type: none"> 壁面にクラックや汚れあり 外壁の木板が劣化している 壁面塗膜剥がれあり 	c
	柱・庇・外階段 手摺 目地		
開口部	基礎部分	<ul style="list-style-type: none"> オモテザシキの戸が著しく劣化している 	c
	サッシ 戸		
内部	天井	<ul style="list-style-type: none"> ヌカブンコの扉上部にクラックあり 	b
	壁面 床 開口部		
電気設備	受変電設備	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	分電盤・制御盤 非常用照明 照明器具		
給水設備	受水槽	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	高架水槽 配管 給水栓		
排水設備	配管	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	浄化槽 外部ドレーン・樹 衛生設備		
空調設備	エアコン	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	排煙設備 換気扇		
防災設備等	昇降機	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	自火報 自家発電設備		
外構	地盤	<ul style="list-style-type: none"> 概ね良好 	a
	エントランス		
現況劣化度			34
現況劣化区分			A



第2章 社会教育系施設

施設名	民俗資料展示室			所管部署	生涯学習課	所在地	諏訪郡原村17217-1566					
建物名	同上	竣工年度	1975	経過年数	44	延床面積	157 m ²	構造階数	W1	耐震性	旧耐震	
主な建物・付属施設	民俗資料展示室											
屋根形状	勾配	屋根仕様	カラー鉄板1文字葺			外壁仕様	鉄筋コンクリート モルタル					
給水方式	なし	給湯方式	なし			排水方式	なし					
設 備												
エレベーター	なし	ダムウェーター	なし	受変電設備	なし	自火報	なし					
主な修繕履歴												
躯体				屋根				外壁				
利用状況など												
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度		
利用者数(人)												
維持管理の課題等												
<ul style="list-style-type: none"> ・外壁に劣化が見られるが、雨漏りするようなことはない。 												
今後の管理方針												
<ul style="list-style-type: none"> ・屋根・外壁の修繕、野外トイレの改修が必要となる。 												
配置図												

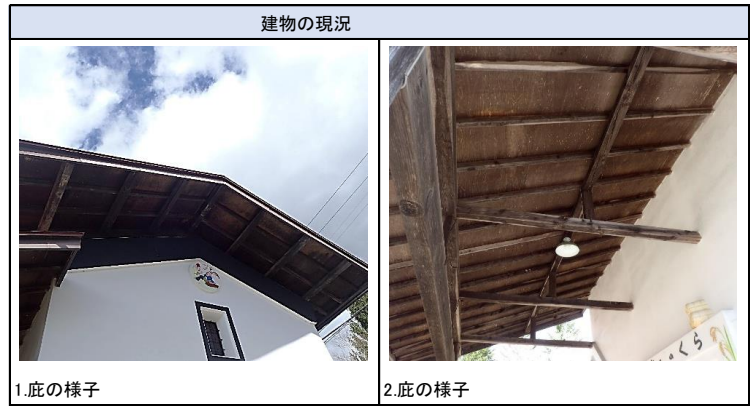


	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	・野地板が劣化している	c
	目地 パラペット ドレーン		
外壁	壁面	・概ね良好	a
	柱・庇・外階段 手摺 目地		
開口部	基礎部分	・窓枠が劣化している	c
	サッシ 戸		
内部	天井	・壁面にクラックあり	b
	壁面 床 開口部		
電気設備	受変電設備	-	-
	分電盤・制御盤 非常用照明 照明器具		
給水設備	受水槽	-	-
	高架水槽 配管 給水柱		
排水設備	配管	-	-
	浄化槽 外部ドレーン・桝 衛生設備		
空調設備	エアコン	-	-
	排煙設備 換気扇		
防災設備等	昇降機	-	-
	自火報 自家発電設備		
外構	地盤	・概ね良好	a
	エントランス		
現況劣化度			40
現況劣化区分			B



第2章 社会教育系施設

施設名	まてのくら			所管部署	生涯学習課	所在地	諏訪郡原村17217-1566					
建物名	同上	竣工年度	1975	経過年数	44	延床面積	157 m ²	構造階数	土蔵	耐震性	旧耐震	
主な建物・付属施設	まてのくら											
屋根形状	勾配	屋根仕様	板葺 トタン			外壁仕様	木造 漆喰					
給水方式	なし	給湯方式	なし			排水方式	なし					
設 備												
エレベーター	なし	ダムウエーター	なし	受変電設備	なし	自火報	なし					
主な修繕履歴												
躯体	2017年度 改修			屋根				外壁	2017年度 改修			
利用状況など												
年度	2015年度			2016年度			2017年度			2018年度		
利用者数(人)												
維持管理の課題等												
今後の管理方針												
<ul style="list-style-type: none"> ・建替を行うような施設ではないため、修繕して残していく。 ・2020年度 屋根改修予定。 												
配置図												



	評価項目	劣化状況	
屋根	防水層・仕上げ材	・野地板が劣化している	c
	目地		
	パラペット		
	ドレーン		
外壁	壁面	・概ね良好	a
	柱・庇・外階段		
	手摺		
	目地		
開口部	基礎部分	・概ね良好	a
	サッシ		
	戸		
内部	天井	・概ね良好	a
	壁面		
	床		
	開口部		
電気設備	受変電設備	-	-
	分電盤・制御盤		
	非常用照明		
	照明器具		
給水設備	受水槽	-	-
	高架水槽		
	配管		
	給水栓		
排水設備	配管	-	-
	浄化槽		
	外部ドレーン・樹		
	衛生設備		
空調設備	エアコン	-	-
	排煙設備		
	換気扇		
防災設備等	昇降機	-	-
	自火報		
	自家発電設備		
外構	地盤	・概ね良好	a
	エントランス		
現況劣化度			28
現況劣化区分			A

